

米沢小学校

2026.5

コミュニティ・スクール通信 NO1

本校には、学校と地域と家庭を結ぶ「米沢小学校 コミュニティ・スクール」が組織されています。今年度も、コミュニティ・スクールがスタートしました。米沢小学校の子どもたちのために学校と地域と家庭が手を携えて支援して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

米沢小学校 学校運営協議会 会長 田村 茂正



保護者の代表、地域住民等から構成される学校運営協議会。

学校や地域住民の皆さんなどが力を合わせ、学校運営に取り組むため、学校、地域の実情に応じて、支援に関する協議を行っています。

保護者、地域の皆さんによる、読み聞かせや学校応援隊などの協力が行われて、「地域のみんなで行う」という意識が浸透することで、防犯、防災の構築や地域の活性化につながり、保護者にとっても、地域の中で子どもたちが育てられているという安心感が生まれ、学校、地域への更なる理解へ繋がると思います。

こうした連携を通し、米沢地域ならではの創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めていきたいと思えます。

米沢小学校 学校運営協議会 副会長 谷亀 利之



コロナ禍が一段落した後、学習面では学びのスタイルの多様化が進みました。しかし学校で学ぶ事柄の内最も大切なもののひとつは、昔も今も集団生活を通じて人間関係を学ぶことだと考えています。それは様々な失敗やトラブルを経験することでもあります。大人は誰でも巧く行ったときよりも、失敗したときに沢山の学びがあることを知っています。ですから子ども達が何かで失敗し悩んでいたら、それは成長のチャンスと捉え全力で応援してあげたいものです。

学校と良好な関係を保ち何でも話せる関係を維持すると共に、常に学校との間で緊張関係を持って臨むことを私は心掛けています。これ迄目立った活躍の場がなかった場が無かったことに対し、学校やご家庭へこの場をお借りして感謝と御礼を申し上げます。

米沢小学校 学校運営協議会 地域学校協働活動推進委員 塩澤 志津子

地域に子どもが少なくなり、昔に比べて行事も少なくなり、関わりの機会が減っています。都会では、「多様な人達と関わって社会性を育てる」という目的の下、毎年クラス替えがある学校が多いと聞きました。米沢小学校をはじめ、児童数が少ないと、そうはいかないです。だからこそ、児童も先生も学校全体が繋がりがわり合い、地域の住民も、何らかの形で学校、子ども達と繋がりが関わる事は、何よりも子ども達の社会性を育む為でもあり、関わった大人も元気をもらえんと思います。出来るだけ多くの方が「出来る時に出来る人が出来る事を」をモットーに活動出来たら良いなあ。と思います。



地域回覧 5月下旬発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。

令和8年度学校運営協議会

会長	田村 茂正 様
副会長	谷亀 利之 様
委員	塩澤 志津子 様(地域学校協働活動推進委員)
委員	吉田 一 様
委員	樋口 圭子 様
委員	伊藤 義春 様
委員	小松 昌雄 様
委員	村松 健敏 様
委員	木次 美穂(学校長)
委員	松田 陽幸(教頭)



米沢小学校 学校長 木次 美穂



今年度の米沢小学校のキーワードは「つながる ～人・ことば・地域～」です。特に地域との連携では、「地域の方に協力していただく」だけでなく、学校から地域にはたらきかけたり、地域の方と一緒に活動をしたり楽しんだりする機会をつくっていきたいと思います。地域と学校のお互いがwin-winの関係になることを目指したいと思います。今年度も、「地域に出る」ことを合言葉に、生活科(1・2年)や総合的な学習の時間(3～6年)で米沢のことを学んでいきたいと思います。地域の皆様には、引き続き様々なことでお世話になるかと思いますが、よねっこの成長のために是非お力をお貸しいただければ幸いです。今年1年どうぞよろしくお願いいたします。

第1回学校運営協議会の様子



↑ 児童総会の様子を見ていただきました



↑ 委嘱状をお渡ししました

子ども・学校応援隊による学校支援



全校の皆さんと、紹介式を行いました。4月には早速畑の畝作りを応援していただきました。これからもよろしくお願いいたします。